田辺市で植芝盛平翁顕彰会

10月17日・18日の両日、植芝盛平翁顕彰会（会長：真砂充敏田辺市長）が主催する令和８年度植芝盛平翁顕彰事業「植芝盛平翁の故郷を訪ねて」が和歌山県田辺市にて開催された。

17日、田辺市立武道館において小中学生を対象にした稽古が、梅津翔本部道場指導部師範の指導のもと行われ、近隣府県から参加した約30名の子供たちが参加した。

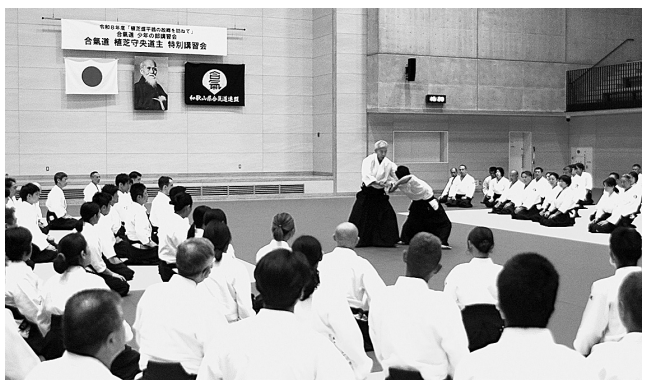
続いて、植芝道主による特別講習会が行われた。同講習会には地元の和歌山県をはじめ、東京都、大阪府、京都府、奈良県、滋賀県、愛知県から約１５０名が参加した。

講習会に先立ち、昨年逝去された故五味田聖二師範（前植芝盛平翁顕彰会理事長）を偲び、黙祷が捧げられた。植芝道主は基本の体捌きからすべての技が展開されることを強調し、基本に忠実に稽古していく大切さを説明しながら指導を行った。


80名が高山寺に墓参した

参加者は間近で繰り広げられる植芝道主の技を注視しながら熱心に稽古に励んでいた。講習会終了後は「植芝守央道主を囲む交流会」が銀ちろ本店で開催され、真砂充敏田辺市長、佐井昭子市議会議長、曽我部大剛植芝盛平翁顕彰会副会長をはじめとする約60人が集い、植芝道主を囲みながら懇親を深めた。

翌18日は開祖を偲ぶ法要が植芝家の菩提寺である高山寺にて執り行われ、滝谷知山住職の読経の中、植芝道主ご夫妻をはじめとする参列者約80名が焼香後に墓参した。



植芝道主による特別講習会

また、今年も恒例の「本部ツアー」が開催され、東京から20名が参加した。参加者は、開祖とともに田辺の三偉人として知られる南方熊楠の記念館を見学するなど、開祖ゆかりの地・田辺の歴史や文化への理解を深めた。

同世代交流講習会（U30）

令和８年度合気道同世代交流講習会（U30）は10月9日から11日の3日間、滋賀県高島市の白浜荘にて行われた。

本講習会は公益財団法人合気会が主催であり、今回が3回目の開催である。植芝充央本部道場長が稽古の指導をされた。

参加者は20歳以上30歳以下の若年層に限定され、若手合気道修行者が稽古を続けていく環境を整えるために、稽古を通じて同世代との交流を図ることを目的として開催された。参加者を全国から募り、17都府県から51名が参加した。そのうち7名が前回から2年連続、16名が3年連続での参加であった。

1日目、参加者は会場到着後に畳敷きを行った。その後、植芝本部道場長から講習会開始の挨拶があり、参加者は講習会に臨む気持ちを新たにした。続いて稽古が2時間行われた。参加者は植芝本部道場長の指導に刮目しつつ、活気ある稽古を行った。また、夕食後には合気道についての知識を深めるため、クイズ形式により合気道の歴史ついての学習を行った。回答の解説を植芝本部道場長が行い、参加者は解説に強い関心を示し、熱心に耳を傾けていた。

2日目は朝1時間、午前1時間半、午後2時間、計4時間半の稽古を行った。次第に参加者の疲れが見え始めてきたが、各自で水分補給を取りながら最後まで集中して稽古に取り組んでいた。2日目の夕食は琵琶湖の湖畔でバーベキューを行った。参加者は稽古や懇親会を通して交流を深めており、バーベキューは終始盛り上がりを見せていた。

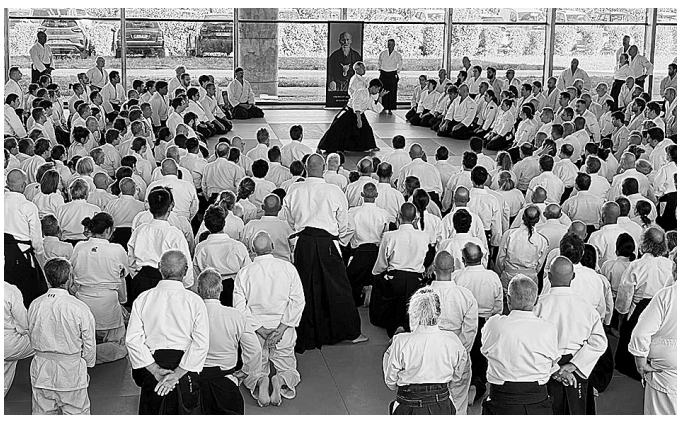
3日目は朝1時間、午前1時間半、計2時間半の稽古を行った。参加者は体力の出し惜しみをすることなく全力で稽古に取り組み、皆汗を輝かせながらお互いを高めあった。その後、昼食を取った後、植芝本部道場長から講習会終了にあたる挨拶があり、本講習会は終了した。

参加者からは、「道場長から丁寧かつ細やかに連日ご指導いただける貴重な機会をいただけて大変光栄でした。稽古を通して集中力を高められたと感じました」「普段通っている道場には同じ世代がいないので、同じように頑張っている仲間と出会えて交流ができ、とても嬉しかったです。何より励まされました。また技術面体力面でも課題を見つけられ、大変勉強になりました」「合気道クイズが個人的はすごい勉強になりました。今までは稽古ばかりで知識面に触れる機会がなかったので、今後も合気道の知識を深めていきたいと感じました」「道場長を中心に熱意のある人たちが集まって稽古して、かつ寝食をともにして各々が自分を成長させていくのが、非常に素敵だなと思いました。次年度以降もぜひ参加したいです」等の声が上がった。

参加者は、3日間の同世代の合気道修行者との稽古を通じて、合気道への理解を深めるだけでなく同世代との「横のつながり」を深めた。この経験や繋がりが、参加者が今後稽古を続けていく中で活かされ、さらに、今後の合気道界全体の活性化につながっていくことが期待される。


植芝本部道場長を中心にまとまった稽古となった

道主、フランスで講習会


道主の一挙手一投足を見つめる

9月26日と27日の2日間、植芝守央合気道道主は、クリスチャン・ティシエ師範が発起人となった講習会に招聘され、恭子夫人と共に渡仏された。かねてより、ティシエ師範に道主ご夫妻をフランスにお招きしたいという希望があり、それがこの講習会というかたちで実現した。

会場となったのは、リヨン郊外の「ファラン地域間共同スポーツ施設」。参加者は2日間で６５０名に上り、その内５６０名がフランスからの参加者で、90名が近隣のヨーロッパ諸国や遠方の国々（ブラジル、コスタリカ、アルジェリア、サウジアラビア、カタール等）計18か国からの参加者であった。

講習会は、初日が2時間のコマが2回、2日目が1時間半のコマが2回、道主とティシエ師範はそれぞれ1コマずつ担当された。

道主は2日間を通して、合気道の技は入身、転換、転身の体捌きと呼吸力の四つの要素で成り立っていることを説明され、正面打ちや片手取り、後ろ両手取りなど、取り方は様々に変わっても、その根底にあるものが共通していることを示された。

また道主の説明をティシエ師範がフランス語に通訳していた様子からは、お二人の長年の信頼関係が伺えた。それに加えて20代や30代といった若い世代の参加が多く、フランスにおける合気道の拡がりを知ることができた。

26日の夜には非公式ながらパーティーが催され、道主と親交のあるフランスの高段者が多く集まった。またファラン市のイヴ・デュムラン市長とパーティー会場のあるボールガール市のナディア・ギヨン市長も出席した。

講習会は盛会のうちに閉幕し、その後道主ご夫妻は、ティシエ師範の案内でフランス南部を視察され、地中海の沿岸の美しい景色を堪能した後、帰国の途に就いた。

（本部道場指導部指導員　有馬隼人）

第65回全国学生合気道演武大会

「第65回全国学生合気道演武大会」は、11月28日（土）、日本武道館で開催されます。

当日は午前11時開場、11時半開会、午後4時閉会予定。

入身転換

東京では先月末、木枯らし一号が吹いたと発表された。9年振りの早さだという。短い秋になった。

昨今、先端技術の進歩は留まるところを知らない。中でもＡＩの進歩は目覚ましく、今や様々な分野でＡＩを活用した新たなビジネスが生まれている。筆者自身もインターネットで情報を検索する際にＡＩを利用する機会が増えている。

ところが、そのＡＩがハッカー集団の攻撃にも利用され、防御が脆弱な企業や団体のシステムに侵入する被害が世界各地で相次いでいる。日本でも不正アクセスによる個人情報の漏洩が続いているが、個人で出来る対策には限界があり、事態の深刻さを感じざるを得ない。こうした状況を受け、政府内では昨年施行された「人工知能関連技術の研究開発及び活用の推進に関する法律（ＡＩ法）」を緊急に見直そうとする動きもあるようだ。

米国ではトランプ大統領と主要なＡＩ開発企業６社が自主規制で合意したと報じられている。しかし、中国との開発競争を背景に法規制には慎重な姿勢を示すトランプ大統領のもとで、実効性のある対策に繋がるのか疑問視する声もあるようだ。

ＡＩの急速な進歩に伴う問題と共に世界各地で深刻化しているのが物価高である。先々月末、パリの高校生たちが始めたデモは、教育環境の悪化に対する抗議だったが、やがて物価高への不満も加わり、フランス各地からヨーロッパ各地へと広がっている。

物価高の一因ともなる中東情勢も依然として緊迫した状態が続いている。米国の中間選挙後、イスラエルと米国が再びイランを攻撃するとの報道もあり、予断を許さない状況だ。

（可児　晋）



毎月10日発行

発行所
東京都新宿区若松町17番18号（郵便番号162 0056）
公益財団法人　合気会
（合気道本部道場）
編集人　可児　晋
電　話03（3203）9236（代表）
ＦＡＸ03（3204）8145

購読料
1ヵ年　2,800円
郵便振替
00150－0－49527番
ご購読は、なるべく上記振替口座をご利用下さい

道歌

右手をば
陽にあらはし
左手は
陰にかへして
相手みちびけ

華やかに「スポーツの日」

10月12日「スポーツの日」にちなみ当日の全国各地では、スポーツや武道に関係する記念行事や大会が開催された。

本部道場では特別稽古、東京武道館では武道体験が行われた。

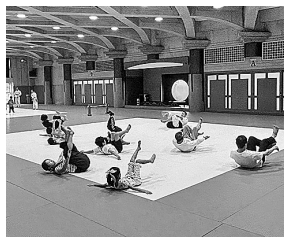
【本部道場】午前6時半から7時半まで植芝守央道主による一般稽古、午前7時から8時まで小山雄二本部道場指導部師範による初心者稽古が行われた。

「スポーツの日」にふさわしく、通常より多い会員が集まり、特に三階道場では100人ほどが参加し、熱気あふれる稽古を繰り広げた。


道主の指導のもと汗を流した

【東京武道館】武道・スポーツフェスティバル2026武道体験は、10月12日に東京武道館にて開催され、講師として、里舘潤本部道場指導部指導員、私(セシナス)が派遣された。

このイベントはスポーツの日にちなみ、小学生以上を対象に行われ、合気道は35分の体験稽古を4回行い、38名が参加した。体験稽古のはじめに合気道の成り立ち、特徴、考え方を説明し、基本的な動きをもとに指導が行われた。初めて合気道に触れる方が多く、子どもから大人まで、参加者が熱心かつ楽しそうに体験されている印象であった。


東京武道館での様子

特に、子どもと大人が組んだ体験者は、一緒に技の稽古に取り組み、大人は子供に怪我をさせないように、子供は大人へしっかり技が出来るようにお互いを考えながら稽古に励んでいた。また、体験終了後には参加者から質問も寄せられ、合気道への関心がうかがえた。

今回のイベントは、合気道をはじめとする多くの武道やスポーツに親しむとともに、子どもから大人までが一緒に学び、交流を深めることのできる大変有意義なイベントとなった。(本部道場指導部指導員　セシナス・アレクシ)

和歌山県　地域社会指導者研修会

和歌山県地域社会指導者研修会は、9月26日、27日の2日間、和歌山県立武道館にて行われた。中央派遣講師として大澤勇人本部道場指導部師範と私(深浦)が派遣された。

開会式には和歌山県より知事代理として中嶋純也スポーツ課課長、和歌山市より尾﨑太郎市長が臨席されご挨拶を頂いた。

稽古は両日ともに大澤師範による指導の下行われた。大澤師範は基本技を中心に単独動作を交えながら指導された。参加者は各道場の指導者から大学生まで幅広い年齢層の方が参加された。


大澤師範の指導

両日合せ7時間を超える講習会であったが、参加者は集中を切らすことなく稽古され怪我もなく無事に講習会を終えた。(本部道場指導部指導員　深浦徹也)

第20回 北海道学連、秋季講習会

北海道学生合気道連盟は、10月3日、本部道場道場長植芝充央先生をお招きし、北海道大学武道場(北海道札幌市)にて、令和8年度北海道学生合気道連盟秋季講習会並びに第20回北海道学生合気道演武大会を開催した。



植芝本部道場長の模範演武

植芝道場長による講習会は午後1時から始まり、学生だけでなく、各大学の師範・指導者・社会人OBも参加し、合気道における基礎を中心とした稽古を総勢約75名で行った。

演武大会は午後2時30分より約1時間行われ、1年目の学生は基本演武、2年目以上の学生は自由演武を披露した。北海道学生合気道連盟からは4校参加し、他地区の学生連盟による賛助演武者も含めると、合計約55名の学生が演武を行った。学生演武の終了後、植芝道場長による模範演武が行われた。

昨年度と比較して2倍以上の学生が参加した本大会は、大いに盛り上がった。参加した学生は、今回の講習会や演武大会で学び、感じたことを今後の稽古の糧にし、より一層自身の合気道の研鑽に励むことだろう。

(北海道学生合気道連盟委員長　祖田明日夏)

石川県連が講習会

石川県合気道連盟は、第1回の合気道講習会を令和8年10月10日に開催することができました。

講師を派遣して下さった財団法人合気会合気道本部道場の皆様、そして、講師を快くお引受け下さった櫻井寛幸師範に心から感謝を申し上げます。

講習会は午前を初心者の部(参加者46名)、午後を一般の部(参加者66名)と2回に分けて行われました。

富山県、福井県、岐阜県、愛知県、兵庫県など遠方よりたくさんの道友が参加して下さり、厳しくも楽しい稽古となりました。ありがとうございます。

講習会では櫻井寛幸師範が、基本が大切でありそれがしっかりできてはじめて様々な技ができるようになっていくということを、懇切丁寧にひとつひとつ噛み砕くようにご指導いただき、受けは取りと同じように素晴らしい稽古になるので、受けの時には取りをする人の稽古時間だという意識の持ち様では勿体ない。相手をよく見て肚で受け止め、身体全体で繋がる意識をもって受けをとることが大切であると、様々な技を通してご指導いただきました。

同じ時間で倍以上の稽古ができる、素晴らしい金言を得たと考えています。

関係各位の皆様、そして合気道を共に楽しむ道友の皆様のお陰をもちまして、講習会を無事滞りなく終了できましたことをご報告致します。(石川県合気道連盟理事　若島基京雄)

秋田県地域社会指導者研修会

令和8年度秋田県地域社会合気道指導者研修会は10月10日、11日、秋田県立武道館柔道場で行われた。

本部道場からは、佐々木貞樹本部道場指導部師範と私(里舘)が中央講師として派遣された。また、地元講師を北嶋貞好秋田県合気道連盟会長、平塚悟秋田県合気道連盟理事長が務めた。参加人数は県内11団体、44名であった。

講習会で佐々木師範は、相手との間合いや取り、受身両方の姿勢に注意することを参加者に話し、転換法、呼吸法、正面打ち第一教、入身投げなど基本技を中心に指導した。

北嶋師範は「二人取り」を平身の姿勢の大切さを踏まえたうえで呼吸法、二教、四教等を織り交ぜて指導、平塚師範は剣の基本の素振り、剣対剣の合わせにより半身への繋がりや理合いを指導した。

全講習終了後の閉会式では大野正樹一般財団法人秋田県総合公社秋田県立武道館館長が参加者に謝辞を述べ、代表者に修了証の授与を行った。

2日間の本研修会は滞りなく無事に終了した。(本部道場指導部指導員　里舘潤)

開祖の言葉



「スの御親七十五(ななそいつつ)を生み出して、森羅万象をつくり給う」即ち世界がケンカ争い、戦争をするなという事であります。天の組織、科学であります。

合気は宇宙組織の玉のヒビキを言うのであります。即ち全大宇宙のことで、小さなことをやっているのではないのです。教育者や年配者は率先して武道の実践をしなければならないと思います。この道は全部、天に学び地に学び宇宙の中心に結んで、又、我々は宇宙と共に進んで、その上に自己のイキで全部結ぶことをやり遂げて行くのであります。

我々は魂の気の養成と、又、立直しをしなければいけません。合気は宇宙組織を我が体内に作り上げていくのです。宇宙組織を如々く自己の身の内に吸収し結ぶ。そして世界中の心と結んでいくのであります。仲良く和と統一に結んで行くのです。これからは言うまでもなく戦争をしてはいけない。ケンカ争いはしないこと。凡ては結びでやる。それでないと本当の強さは出てきません。それでないと皆さんの稽古が無駄になってしまうのです。

それには合気道は天地の合気、神武以前天と地、結んでしまうのです。声なき声を以って、魂の気を組織しなければいけません。天の浮橋、舞い上がり舞い下がるところの気を動かすことが肝要であります。地球の動きでもそう。天運循環してここに初めて教えの中心があるのであります。

その中心はどこにあるのであります。すーうーゆーむー、これをホノサワケの島と言うのです。

世界中を和と統一で結んでいくのを、又、これを合気というのです。精神の統一をはかる。正しい気を結んで仲良くしようというのであります。言うまでもなく地球上、このままにほっておいたら世の中はいけない。今、魂はどこにいっているかわかりません。「ス」ということばは、どういうことであるのか、「ス」というと「ウ」が出てくるのです。つまりヒビキ、凡て世の中のことはヒビキであります。すべてヒビキで宇宙を結んでいくのです。四海丹田に「すうーあーおーえーいー」ことばが発してくるのです。宇宙のヒビキも全部入っているのです。アは自らメは巡る気が巡るのです。名はイキイザナイナラブの神というのです。自己は全部ことばで結ぶ、魂の気で結ぶのです。魂の気で以って結んでいかなかったらどうしても世界中はなかなか結ばれないでしょう。世界を結ぶことに地球上の人々は色々な立場から実践に移していかなければと思う。

(昭和43年9月号)

宇宙組織を体内に作り上げていくこと

「維持会員」へのおさそい

日頃から格別のご理解とご厚意を賜りありがとうございます。

公益財団法人合気会は、開祖植芝盛平翁の創始した合気道の承継を支援し、合気道による心身の錬成と合気道の普及振興を図り、もって体育の発展に寄与することを目的とし、公益事業を行っています。

これからも、その目的を達成するための合気道のより一層の普及発展をはかるため「公益財団法人合気会　定款」にもとづく「維持会員」へのお誘いを致しております。

つきましては賛同頂き、ご後援、ご援助を賜ることができましたら幸甚でございます。なにとぞご高配のほどお願い申し上げます。

記

1、会員種別

(1) 賛助会員　この法人の目的に賛同し、事業を援助するために維持会費として
年額1口2万円　1口以上を納める個人および法人又は団体

(2) 特別会員　この法人の目的に賛同し、この法人を後援維持するために維持会費として
年額1口10万円　1口以上を納める個人および法人又は団体

2、維持会員の特典

(1) 合気会で主催する演武大会等の行事にご招待を申し上げます。

(2) 合気会で発行する合気道新聞、合気道探求などの出版物を贈呈いたします。

お申し込みは(公財)合気会事務局まで

合気会主催 アジア巡回指導

モンゴル

私（難波）は、９月17日から９月23日まで、モンゴル国のモンゴル合気道連盟（ＭＡＦ）へ本部巡回指導のため派遣された。

17日夜、チンギスハーン国際空港に到着すると、モンゴル合気道連盟代表のアルタン師範をはじめ、会員の皆さんが出迎えてくださった。

翌18日には、日本国大使館を訪問し、井川原賢大使と懇談するとともに、政府宮殿を訪れ、ナランバヤル・プレスブレン議員を表敬訪問する機会にも恵まれた。合気道という日本の文化を通じた日本とモンゴルの友好交流について意見を交わすことができ、大変有意義な訪問となった。


難波師範を中心に

ＲＯＡＤＨＱ道場では、３日間にわたり計４回の稽古を行った。延べ約80名が参加し、そのうち子供たちも約20名参加した。最終日には、二段１名、三段１名の審査を実施し、両名とも無事に合格した。

稽古では、体の転換、入り身転換などの体捌きから始め、呼吸法、入り身投げ、呼吸投げ、正面打ち一教、四方投げ、正面打ちに対する体捌き、両手取り天地投げ、座技呼吸法などを行った。相手と組んで技を繰り返す中で、相手を尊重しながら稽古するという合気道の基本的な姿勢、特に受け身の大切さを伝えることができた。

21日、台風の影響により予定していた飛行機が欠航となり、モンゴル滞在が２日間延長となった。その間、モンゴル合気道連盟の皆さんのおかげで観光を楽しむこともでき、稽古とはまた違った形で交流を深めることができた。

23日の朝、アルタン師範をはじめ、通訳のオギイ氏、二段を受験したニコライ氏に見送られ、チンギスハーン国際空港より帰国の途についた。

７日間の滞在を通じて、参加者の皆さんと親しく交流を深めることができたことを大変うれしく思う。今回の巡回指導を温かく迎えてくださり、さまざまな場面でお世話くださったモンゴル合気道連盟の皆様に、心より感謝申し上げたい。

（本部道場指導部師範　難波弘之）

ネパール

私（佐々木）は、９月10日から15日までネパールの首都カトマンズに滞在し、（公財）合気会主催によるアジア巡回講習会の一環として、同国のネパール合気会合気道協会（以下ＡＡＡＮ。アルジュン・シュレスサ会長）の講習会で稽古を行った。


佐々木師範を中心に

ネパールでは８月末にチベットからの大規模土石流により甚大な被害に見舞われた為、今回は講習会中止も考慮に入れたが、地形的にカトマンズは全く影響を受けておらず、ＡＡＡＮの会員諸氏及び家族・親戚も皆無事であり、ＡＡＡＮ側の強い要望により実施する事となった。

講習会は12、13の両日、カトマンズにある総合武道場（日本政府の援助により建設された）で行われ、約60名が参加した。

稽古に先立ち、この度の土石流被害へのお見舞いの言葉と黙祷を捧げてから稽古に移った。今回は昨年同様の青少年中心の顔ぶれに加え、シンガポール・グルカ警察の現役部隊員数名も加わり、稽古は昨年にも増して大変活気に満ちた状態であった。参加者達は皆終始明るい表情で、活き活きと体を動かしていた。

最終日には在ネパール日本国大使館から原一等書記官、独立行政法人国際協力機構ネパール事務所から安達所員ご夫妻が来場し稽古の様子を視察した。

講習会の閉会式では原一等書記官から大規模土石流被害への心からのお見舞いと合気道への深い感銘、そして本年は日ネパール国交樹立70周年を迎えて現在様々な記念事業が進行中であり、11月22日には旧王宮前の道路を封鎖して「ＮＥＰＡＬ－ＪＡＰＡＮ　ＦＥＳＴＩＶＡＬ」を実施するが、ＡＡＡＮのアルジュン会長を始め会員諸氏には同所での演武の実施を要請している旨のご挨拶の言葉を頂戴し、会場は大きな拍手に包まれ本講習会は成功裏に幕を閉じた。（本部道場指導部師範　佐々木貞樹）

ブルガリア講習会

私（栗林）は、10月８日から13日まで、ブルガリア合気道連盟（プラマン・ヨウロコフ会長）主催講習会の為、首都ソフィアを訪問、今年で25回目のブルガリアでの講習会でした。

講習は例年通りソフィア市内のブルガリア合気道連盟拠点である道場で９日夜から11日午前まで計４回の稽古が行われ、ブルガリア国内の色々な道場や近隣のチェコ、スロヴァキア、ポーランド、更にオランダ、ベルギー、スペイン、アゼルバイジャンからも含めて、毎回１５０名程の参加者となりました。


栗林師範の指導

講習会に先立ち９日には在ブルガリア日本国大使館で開催されたレセプションに出席し、鷲見周久特命全権大使に対して、日頃よりのブルガリアにおける合気道活動への支援に感謝を申し上げる事ができました。

近年は少年部の会員や高校生、大学生の参加も多く見られ、全体的に若さが際立つ印象であり、将来のブルガリアでの合気道の発展が大いに期待できそうです。（本部道場指導部師範　栗林孝典）

D.A.N.は合気道の草創期に海外から初めて本部道場の内弟子となったフランス人、アンドレ・ノケ氏が作った団体で、ノケ氏の死後、本部道場の指導者を招聘しての講習会を毎年開催している。活動地域はイギリス、ドイツ、フランス、ベルギーと国境を越えて拡がっている。

今回の講習会は10、11日の両日に亘って開かれ、２時間の稽古が４回行われた。参加者は約60名。今回の講習会では団体の希望があり、短刀、木剣、杖の稽古も行った。武器取りの応用技でも基本技が元になって行われることを指導した。

フライブルグはドイツとはいっても、フランスやスイスに近い街です。利用したユーロエアポート・バーゼル＝ミュールズ空港はフランスにあり、そこからライン川を越えて車で１時間程度の場所がフライブルグです。両岸で風景にさほどの差はなく、道路標示だけがフランス語からドイツ語に変わります。ヨーロッパが一つに繋がっていることが実感できる旅でした。（本部道場指導部師範　森智洋）

ＩＡＦ、定時社員総会


植芝道主ら多数が出席された

一般社団法人国際合気道連盟（ＩＡＦ）は、２０２６年10月16日、ハイブリッド形式で、法人格取得後初となる定時社員総会を開催した。

ＩＡＦは、公益財団法人合気会の指導方針のもと、合気道の国際的な普及振興を推進することを目的に活動している。

開会にあたり、ＩＡＦ会長である植芝守央合気道主は、各国の協力のもと総会が無事に開催されることへの感謝を述べるとともに、開祖が創始した合気道を大切にしている世界の国と地域が心を一つにして、より良い会議にしていただきたいとの期待を述べた。また、植芝充央合気道本部道場長を会長代行として任命した。

議事では、岡本洋子理事長が議長を務め、２０２５年度の事業・財務報告および２０２６年度事業計画の報告を行った。また、決算承認や細則に関する議案を審議し、承認した。

なお、総会では任期満了に伴う理事の選任を行い、全員が再任した。その後開催した理事会において役職理事を選定した。これに伴う国際合気道連盟の体制は次のとおり。

一般社団法人国際合気道連盟
会長：植芝守央
会長代行：植芝充央
理事長：岡本洋子
副理事長：アダム・マニコウスキー
事務総長：コリー・ヒューマン
副事務総長：イーサン・ワイスガード
財務総長：加賀聡
理事：チャールズ・マクギニス
理事：ゲルグ・パスカレッティ
理事：フリッツ・ホイッシャー
理事：マグナス・ブルマン
監事：デイビット・エイツ
監事：ポール・ボ・ルジェイリ
監事：木寅雅之
アドバイザー：神谷正一
顧問：佐藤純一
【高等委員会】
委員長：多田宏
委員：尾﨑晌
委員：トニー・スマイバート
委員：クリスチャン・ティシエ
委員：宮本鶴蔵
委員：横田愛明
委員：大澤勇人
【専門委員会】
委員：菅原繁
委員：栗林孝典
委員：ウィルコ・フリースマン

チェコ講習会


藤巻師範の指導

９月30日から10月６日まで、私（藤巻）は、チェコ合気道アソシエーション（パベル・スカルツキ代表）の講習会のためプラハ市を訪れた。

週末を利用して市内の体育施設で行われた講習会には13か国から、のべ１３８名が参加した。

２時間講習会８コマを、すべて私が担当した。秋も深まりかけたプラハは、動きやすい気候だった。

約半数が初心者という構成だったので、基本技と応用技の繋がりについて注力する。

全体的に若い世代が多く、近隣の国ともよい関係を築いているようなので、これからも発展してゆく可能性を感じた。（本部道場指導部師範　藤巻宏）

ギリシャ講習会

私（日野）は、10月13日から19日まで、ギリシャで開催された講習会の指導に参じた。13日～15日はテッサロニキという港町に滞在。ＧＲＥＥＫ　ＡＩＫＩＤＯ　ＣＯＵＮＣＩＬ　主催で14日と15日に２時間の稽古を行った。市内のスポーツセンターにて約30名が参加。イタリアからも数名の参加があった。参加者は丁寧に稽古に臨んでおり、普段からよく動いている様子が伺えた。

16日にアテネに移動し、18日までに２時間の稽古を４回行った。16日はアテネでのコーディネートを担う道場で稽古。テッサロニキから駆けつけた数名を含め約30名が参加。17日、18日はオリンピックスタジアム横にある畳常設の施設にて稽古。両日ともに約60名が参集。年配の指導者層から20、30代、白帯の方々も一定数おり、幅広く参加していた。

基本の体捌きを中心に稽古を行い、秋めくギリシャで良い汗をかき、秋の深まる19日に帰国となった。（本部道場指導部師範　日野皓正）

独でセミナー

私（森）は、10月８日から13日までドイツ南西の街フライブルグを訪問しＤ.Ａ.Ｎ.（ダイナミック合気道ノケ）のセミナーを指導した。

第38回多田宏師範特別講習会

『第38回多田宏師範特別講習会』を下記の通り開催します。奮ってご参加下さい。

記

日　　時：令和８年12月13日（日）
　　14時～17時
　　（13時45分より準備運動を行います）
会　　場：本部道場　三階道場
会　　費：３，０００円
稽古内容：「気の流れの練磨」について
持 ち 物：有段者証、木刀、杖をお持ちの方はご持参下さい。
申込方法：当会受付にて所定の申込用紙に必要事項をご記入のうえ、会費を添えてお申込み下さい。
締　　切：12月３日（木）まで
　　お問い合わせ先:aikido@aikikai.or.jp
公益財団法人　合気会

各道場の昇段者

令和８年９月15日～
10月14日
（公財）合気会登録

【四段】

◆本部道場＝森澤学、一場篤子◆平塚合気会＝赤村重紀◆A&P合気道平和塾＝鈴木由貴枝◆合気道弘道館里見道場＝田島大、山本弘康、山本能之◆熊野塾＝L.Fornaro◆山形新庄道場＝氏家一彦◆祥平塾＝大前善紀、大越拓磨◆青雲塾＝田邉顕人◆大阪武育会＝島原隆夫、池田真幸◆月窓寺道場＝石坂智子◆SERBIA＝V.Strahinic◆U.S.A. ＝C.Hughson、J.Wiley、C.Garrett、L.Bianchini、K.Bactad、J.Bennett◆ARGENTINA＝A.Reynafe、F.Fontana、Q.Marcelo、A.Arana、L.Czwyl、S.Galera◆FRANCE＝F.Net、M.Dazy、D.Etienne、F.Thierry◆MOROCCO＝E.Abdelhamid◆NEWZEALAND＝R.Sherriff、D.Mitchell、M.Chenery、A.Courtney、J.Robinson、C.Toia◆ISRAEL＝S.Polikovsky、O.Donchin、N.Levy、Y.Isbi、I.Kallir、片岡実保◆RUSSIA＝D.Garayshin、E.Tarantsev、D.Smirnov、D.Levchenko、A.Shantukov、V.Shangin◆POLAND＝J.Matusiak、M.Tomczyk◆NETHERLANDS＝W.Timmerman◆SPAIN＝F.Ruiz、J.Torres、G.Segura、A.Fisica◆CANADA＝J.Weston◆BRAZIL＝M.Ono◆TURKEY＝N.Karimli◆GERMANY＝A.Krenz◆SINGAPORE＝陳凱晨◆MEXICO＝D.Norberto◆PHILIPPINES＝R.Abella、A.Tan

【参段】

◆本部道場＝萩原遼◆合気道西大和会＝小磯淑子◆熊野塾＝D.Olascuaga、C.Matteo、S.Cullati、G.Marcomini、M.Frasnetti◆群馬合気会＝平澤晃弥◆熊野塾彩新道場＝福島直人◆自由が丘道場＝細野健志◆祥平塾＝中田猛◆大阪武育会＝竹内誠人、丹羽洋文◆大成合気道会＝川村忍、和田光里◆大橋合気道クラブ＝吉瀬貴之◆天之武産合気塾＝藤原糸美◆奈良合気会＝B.Whittaker◆文京区合気会＝陶昌健、井上桂基、小川洋美◆神武塾＝太田和彦◆北区合気倶楽部＝山岸マリアン◆月窓寺道場＝本間響、西惠子、リッキュウティ・ステファノ◆多摩川合気道会＝岡田裕介◆SERBIA＝I.Janka◆PORTUGAL＝V.Silva、J.Bento、R.Carvalho◆BRAZIL＝F.Guedes、E.Amorim、S.Staskoviak、H.Klimiont◆U.S.A. ＝K.O'Donoghue、G.Rech、B.Johnson、M.Chiocca、G.Stevens、D.Adamson、A.Elkin、権田正、S.Antal、B.Feld◆PHILIPPINES＝A.Abanil、J.Ibarra、J.Tan、C.Villafuerte、J.ManzanoJr.◆ARGENTINA＝A.Abonnel、R.Lopez、E.Bernat、G.Acin、C.Escandarani、D.Gomez、R.Gallina、H.Cugliari、G.Titonell、A.Rafael、H.Bruchman、N.Limardo、N.Nieva、E.Hahn、A.Manquez、N.Simon、G.Nissoria、S.Melgar◆FRANCE＝M.Legoff、M.Aussalet、D.Westermann、C.Long、T.Alessandro、A.Sophie◆MOROCCO＝M.Adil◆MONGOLIA＝G.Bor◆LIECHTENSTEIN＝S.Sauer◆ISRAEL＝Y.Gottlieb、Z.Forer、D.Sagi◆POLAND＝R.Ritter、M.Garbacki◆RUSSIA＝V.Viihristyuk、S.Stepin、I.Overchenko、K.Kominov、Y.Aleksandrov、E.Popovich、D.Konovalov、V.Shadrin、I.Pyzhov、I.Ageyev、V.Rysbaev、P.Pudovinnikov、I.Phutkaradze◆BULGARIA＝R.Perk、A.Perk、M.Hammer、P.Vachev◆INDONESIA＝R.Sihombing◆SWITZERLAND＝M.Banziger、G.Maier、G.Tomassini◆HUNGARY＝M.Sandor、N.Gigor、Z.Koncsik◆SPAIN＝A.Mancilla◆URUGAY＝R.Quintela◆GERMANY＝R.Schneider◆SINGAPORE＝D.Leong◆NEWZEALAND＝E.Hilliard、P.Thompson、R.Murray◆DENMARK＝J.Berg

【弐段】

◆本部道場＝石田強、木寅雅之◆合気道弘道館里見道場＝片平正成◆愛媛合気道会＝W.Manja◆合気道桶川愛氣会＝本間知恵◆館林合気道クラブ＝島田定雄、湯川レオニラ、仁木康弘、奥澤幸男、原田仁◆氣流会＝寒川博文◆健武館＝作本寿紀◆高伝館＝佐田集◆合気道三浦＝佐久間浩◆自由が丘道場＝ミニー・ジェイムズ◆合気道石芯塾＝加藤友二、橋本知美◆祥平塾＝森野晃介◆合気道神戸＝土井郁子◆大阪武育会＝岸本満千雄、上野美月、下村豊、勝田倫子、岸田智子、野田真実◆合気道天正会＝吉田大◆天之武産合気塾＝古賀亮士、濵砂原喜、岡本昭子、中務純子、樋口弘美◆奈良合気会＝高原正行◆京都近江合気会＝井後かやの◆文京区合気会佐野千晶◆宮城合気道真眼会＝高橋宏吉◆合気道晴樹会＝岡部仁美◆かばら合気道同好会＝水谷進◆合氣道木部道場＝菅野多恵、小澤昌人◆長野至水会＝宮澤崇、清水邦敏◆合気道つむぎ会＝山内森平◆合気道合心館＝S.Masiero、V.Previato、L.Fraccon◆月窓寺道場＝伊東説子◆学習院大学＝田代佑羽、青木武、伊藤理子、髙部恵大、乃村海香、福地陽日輝◆東京大学＝佐藤由啓、飛田夢仁、石井俊次郎、榎本琢磨◆東京農工大学＝吉川侑希◆奈良女子大学＝橋本紗知◆法政大学＝ケリー・レオ、東海峻◆SERBIA＝B.Putnik◆U.S.A. ＝A.Rathvon、M.Owsianko、S.Ong、O.Gorlach、A.Kerschbaumer、J.Schryver、T.Goodnough、N.Kalchev、A.Farshadfar◆ARGENTINA＝G.Marquez、M.Bericat、J.Camargo、A.Locatelli、L.Oviedo、G.Polito、J.Polito、D.Ayosa、D.Avila、R.Gonzalez、D.Kuperman、P.Venturi、M.Deveau、O.Ferrero、G.Franco、F.Rubia、D.Kahn◆FRANCE＝K.Sergey、F.Catherine、C.Vincent、D.Claudia、S.Charpentier、P.Mesnier、C.Rech、L.Renault、F.Chiaramonte、P.Legrand、A.Legros、G.Duroux、G.Lacombe、A.Regazzoni、M.Bondu◆MOROCCO＝A.Hicham、A.Ismail、N.Lahsen、M.Ossama、E.Abdelaziz、C.Abdelkrim◆MONGOLIA＝N.Akulov◆MEXICO＝A.Sierra、甲田茂樹◆RUSSIA＝A.Petrosyan、N.Khrapunov、S.Manuylenko、F.Zotov、D.Miroshnishenko、E.Arzamastseva、V.Rybakova、Y.Chubarov、M.Semenov、N.Khalikov、E.Komarnitskii、S.Hong◆ISRAEL＝S.Ilyn、N.Broek、L.Krul、C.Gheorghita、O.Feldman、S.Yitzhaki、O.Feinerman、G.Valson、D.Nahum、D.Edri、D.Kopel、A.Glaubach、A.Tal、A.Gewerc、M.Semo◆POLAND＝T.Gorski、G.Knapczyk、M.Piekarski◆NETHERLANDS＝I.Roon◆INDONESIA＝M.Latief、F.Patria、G.Ppj◆SWITZERLAND＝P.Maurer◆AZERBAIJAN＝J.Gurbanli◆AUSTRALIA＝O.Rodriguez◆SPAIN＝D.Aguilar、J.Andrade、M.Rodriguez、J.Hernandez、A.Quibant◆BRAZIL＝R.Kubo、A.Kimura、L.Silva、M.Kimura◆HUNGARY＝S.Mariann◆SINGAPORE＝C.Edwin◆NEWZEALAND＝J.Inkson◆DENMARK＝B.Andersen、J.Kiilsholm、S.Frandsen◆PHILIPPINES＝D.Matugas

【初段】

◆本部道場＝海津彰弘◆合気道西大和会＝尾崎美奈子◆愛媛合気道会＝L.Thalib、J.Radhiullah◆武友館袋井合気道場＝鈴木一慶◆合気道桶川愛氣会＝若桑末雄◆氣流会＝工藤美幸、辰巳正信、佐竹真一◆熊野塾＝S.Collet、L.Jankowiak、O.Schwab◆群馬合気会＝佐々木与◆合気道石芯塾＝太田朱碧子、米川日出男◆祥平塾＝前田綾香、前田龍我、三上篤志◆合気道神戸＝細野一博◆裾野昭武会＝朝香文博◆大阪武育会＝池田圭悟、宮内桃菜、斉藤史穏、吉田治隆、J.Lukasz、S.Leszek◆合気道天正会＝梶谷拓矢、梶谷珠美◆天之武産合気塾＝福田七海◆奈良合気会＝井上郁子、岩橋俊雄、髙橋トーマス龍樹、吉村漣、内原直之◆文京区合気会＝鍋島純子◆合気道松風塾＝柳川蛍◆丹波道友会福知山道場＝山本美智子、西田佳史◆山形真室川道場＝渡部一美◆気流塾＝丹原希有◆釧路合気道同好会＝菅原輝里◆みまさか合気会＝和田恭尚、加藤夕貴◆合気道合心館＝A.Viale◆合気道桔梗会（関道場）＝橋本卓志、内田康弘◆多摩川合気道会＝久留正行◆多摩大学目黒中学校高等学校＝加賀谷春太朗◆宮城東北高等学校＝菊地楽粋◆駒場学園高等学校＝江森謙、星野敬汰、田村来斗◆大阪府立春日丘高等学校＝石井沙奈、岡本奈夕、木内美優、田久保美紅、中田羽奏、西美空、西尾星那、三木葵、倉垣友愛◆大阪府立四條畷高等学校＝柳里奈、伊藤友香、茨木輝里、内間悠介、宇野智樹、岡元百彩、川北時也、近谷彩子、鈴見瑠理、竹内咲稀、中島千尋、庖刀讃、山口晴加、若松麻紘◆大阪府立北千里高等学校＝北村菜捺、金野麗美、杉村紗衣、榎本朱里、安東美優、山脇董蓮、水野百音、岡本紗弥◆大阪府立北野高等学校＝友永倫、松月龍之介、高谷莉央、高濱倫大朗、寺原咲、伊藤環、古田さと、島田義史、寺本千紘、山内佑悟、久保諒典、漁柚月、成田花◆大阪府立日根野高等学校＝東山愛華、朝原みくり、天久美空、前田和澄、久井美紗子、森本結衣、松岡伶菜、濱﨑莉佐、朝野友香梨、廣山杏、大亀彪雅、小松蒼和、緒方幸稔、孫田柊也、小嶋悠汰、民部こはる◆京都府立大学＝山﨑菜々◆大阪教育大学＝斧美月◆東京大学＝勝田芳旭、市川拓実、山岸春太、岡村昌悟、岩永怜大、川東庸志、府川理恵、熊倉祐仁◆東京農工大学＝小濱浩明、石崎令旺◆法政大学＝島田暖大、池田和央、増田悠秋◆防衛大学校＝中島萌◆國學院大學＝出頭奏、鈴木ひかる◆奈良県立医科大学＝朱英里、金子真唯◆金城学院大学合気道部＝小池佳菜美◆SERBIA＝L.Petrovic、A.Barlovic、D.Strahinic、M.Miljkovic、Z.Matic◆U.S.A. ＝A.Edison、C.Turner、D.Durieux、D.Rendina、B.Craig、M.Crigg、G.Rendina、M.Inoue、S.Blair、J.Purvis、Z.Brandt、M.Cruz、R.Oshinomi、J.Kontakiewicz、R.Piaskowski、H.Tudtud、H.Tudtud、O.Doreva、G.Green◆ITALY＝F.Falappa◆BRAZIL＝A.Souza、A.Teixeira、M.Komeno、M.Schneider、J.Pedreira、D.Prado、C.Menezes、D.Reino、N.Okuyama、G.Sato◆PORTUGAL＝I.Almeida◆PHILIPPINES＝C.Reyes、J.Vestil、S.Pilapil、D.Rafanan、G.BrocеIII、J.Caldelero、A.Lacson、D.Russel◆ARGENTINA＝G.Romano、C.Garzon、J.Palacio、C.Alvarez、A.Miranda、A.Norris、N.Norris、H.Escande、C.Junio、J.Tesone、C.Macris、M.Castillo、N.Rodriguez、G.Tartaglia、C.Torres、P.Vacca、S.Bethouart、A.Campagno、C.Carate、S.Cardozo、O.Centurion、J.Quesada、M.Gamberale、J.Garcia、L.Iglesias、M.Occhiuzzi、L.Perez、J.Rodriguez、M.Romeu、M.Serrano、G.Speciale、F.Valenga◆FRANCE＝E.Quentin、K.Zenner、E.Casaccia、M.Costa、N.Lhuillery、E.Nivault、E.Pignoly、J.Besnard、F.Dejager、F.Menon、T.Rufin、C.Fatou、T.Michalowski、S.Doreau、S.Nyamsi、M.Bondu、P.Gourmel、C.Vincent、D.Claudia、C.Aleksey、L.Georges、O.Frederic、U.Yuri◆MOROCCO＝A.Brahim、E.Ahmed、B.Mahmoud、K.Mounir、G.Chouaib、K.Ettalib、A.Mchakhchekh、G.Slimani、Z.Madifi、A.Belarch、A.Boubagura、K.Noussayba、B.Omar◆NEWZEALAND＝P.Thorpe、D.Manila、M.Grundlingh、M.Tung、A.Doura、S.Ward、M.Catanach、O.Goncharova、M.Yousefidashliboroun◆MEXICO＝A.Paez、M.Torres、J.Mejia、R.Gonzalez◆RUSSIA＝A.Noreika、N.Sabitova、A.Abdullin、Z.Mingaleeva、K.Sayarov、M.Khusnutdinov、A.Shesterny、E.Kudko、S.Nurusheva、A.Kaminskaya、E.Dragunova、A.Smirnov、I.Kozin、D.Matveev、A.Morunkov、T.Morunkova、Y.Sidorkin、M.Kalinenko、E.Khadzhaldieva、M.Plutnik、A.Vlaeva、T.Tran、A.Kostornov、S.Yatsyuk、A.Antropov、A.Marfitsyn、M.Saakyan、V.Ryabov、M.Romanova、D.Pyatak◆ISRAEL＝M.Jong、L.Stander、H.Heller、M.Eriks、J.Kuijl、A.Deelen、I.Hillel、U.Ziv、E.Hatzor、A.Klein、Y.Garnaga、Y.Antar、A.Nachum、M.Shteiner◆POLAND＝B.Komasa、Z.Kaczmarek、T.Szymanski、M.Antoniewicz、A.Leczycka、S.Michalik◆NETHERLANDS＝R.Brugman、V.Serrano、T.Yeung、D.Tabor、Q.Brown、W.Lam◆BULGARIA＝M.Alqabani、E.Pieknik、N.Krustanov◆INDONESIA＝K.Athaya、L.Dewi、M.Meiyanto◆SWIZTERLAND＝M.Furwer、C.Aeby◆AZERBAIJAN＝T.Askerova◆HUNGARY＝L.Teleki、D.Fajkis、P.Toth、M.Csapo、M.Krizsanoczi、L.Kasza、A.Peter◆中華民国台湾＝廖時捷、林鈞韋◆AUSTRALIA＝J.Hurford◆U.K. ＝S.Brophy、S.Jogia◆GERMANY＝D.Magiera、M.Magiera、B.Holzer、W.Schall◆SINGAPORE＝G.Theng◆DENMARK＝L.Schmidt◆TURKEY＝A.Akdogan、O.Goker、T.Turkmen、Y.Teksen◆中国＝郭东辉、吕婕